

まちなが

Vol. 3 ウォッチング!

丸の内八番街商店街振興組合

このページでは、甲府中心商店街やそのお店の紹介をします。

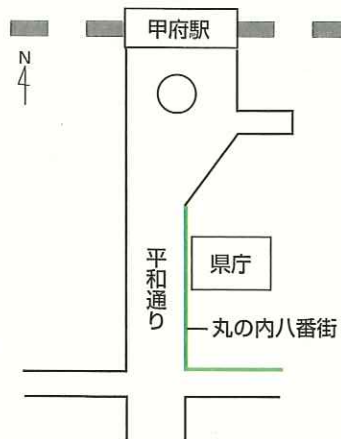
今月は、駅の玄関口である様々な人でにぎわう丸の内八番街をウォッチング!



▲会長の千野一男さん

丸の内八番街でカフェ・クリエ甲府駅前店を営んでおります。オシャレな飲食店やブティックが立ち並び、いつでも誰でも楽しめる街ですので、気軽に足を運んで下さい!

甲府駅の玄関口として、優れた立地条件を持つ商店街です!



丸の内八番街商店街振興組合の歴史と現在の状況を教えてください

丸の内八番街は、昭和49年に振興組合として発足し、昭和53年にはアーケードとテラゾー舗装、音楽の流れるファンシーロード8番街を誕生させました。当時は電車やバスなど公共交通中心の社会だったため、甲府駅の玄関口として、非常に栄えた街でした。

現在は、車社会で駐車違反の取締りも厳しくなり、「ちょっと車を止めて買い物する」ことができなくなり、合図としてクラクションを鳴らすなどしていただき、品物をお客様の所にお届けするサービスを実施する店舗も出てきました。また、現在は歩道の広さに対して歩行量が少ないので、例えばその空いた部分を駐車ラインにするなど、お客様はもちろん、お店にとっても少しでもニーズが合うよう、駐車問題に対応していきたいと思っております。

飲食店舗が増えています

増えている理由は2つあり、1つ目は、今、店が親から子へと移行する時期に来ており、貸し店舗が増えていること。2つ目は、飲酒問題によって駅周辺に飲食店が増えていることなど、これらの背景が重なったためだと思われまます。また、ブティック・洋服店も増え、若者の来街者も増えてきました。また、車のお客様を増やすため、交通量の多い場所へと移転した店舗もあり、発展的な理由での空き店舗があるのも丸の内八番街の特徴と

近隣の「風林火山博」が大盛況ですが、終了後の見通しは?

大河ドラマなどで非常に雰囲気も盛り上がりつつあり、多くの観光客やビジネスマンが商店街を通りますので街にとっては大変プラスとなっています。印象を少しでも良くし、気持ちよく来街者を迎えたいという想いから店舗ごと清掃・整備を行っています。風林火山博が終了いたしますと話題性が減り、せつなく植え付けた印象も忘れられてしまう恐れもありますので、そういう意味でも良い印象をなるべく強く残すよう心がけています。また、当商店街を囲む旧野村證券のビルと、風林火山博後の県民情報プラザの今後の活用に期待すると同時に、将来、商店街をどうしていくかなど新たな構想について考える勉強会の準備もしています。

最後に丸の内八番街商店街に対する想いをお聞かせ下さい

当商店街は、オフィス街として平日の昼はランチ、夜は飲食とビジネススマンやOJで賑わい、また、休日には、近隣の甲府城の散歩を楽しみながらちよとひと休みして買い物も楽しむお年寄りや賑わうなど、終日様々な顔を持つ商店街です。今後も甲府駅の玄関口としてのメリットを生かし、各店舗お互いに情報交換やコミュニケーションを図り、若者からお年寄りまで気軽に立ち寄れる魅力あるまちにしていきたいと思っております。

ありがとうございました

丸の内八番街商店街振興組合会員さん



▲店内には県産フルーツをはじめ、多種多様のくだものが並べられている。

(有) 遠藤フルーツ

商店街の入り口、甲府駅から徒歩5分! 歴史あるフルーツ店です!

大正5年に創業し、90年余りの歴史を持つ明るくアットホームな雰囲気のある(有)遠藤フルーツさん。現在のご主人遠藤博久さんは3代目で、奥さんと2人でお店を切り盛りしています。

店内にズラリと並ぶたくさんのフルーツ。山梨県産のくだものをはじめ様々な種類のくだものや、県産ワインなども取り揃えており、県外発送ももちろんできます。また、くだものカゴも贈答用、御霊前、法事用などを、予算に応じて作ることもでき、お客様に大変喜ばれているとのこと。

「お客様の要望にできる限りお応えできるよう、細かい配慮を心がけています」と遠藤さん。昔からの常連さんを大切にしながら、新規のお客様を開拓することが今後の目標だそうです。

「品質のよい果物を取り揃えて、お待ちしております」と笑顔で語ってくれました。

甲府市丸の内1-8-16 TEL 055-235-5919
URL <http://www.ne.jp/asahi/endo/fruits/>